

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	21205
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 理学部	開講場所 (キャンパス・施設)	東広島キャンパス			
2. 科目名	超新星の最新観測					
	学問分野	番 号	32	名 称	理学 (物理)	
3. 担当教員	深澤泰司 先進理工系科学研究科 実施責任者 川端弘治 宇宙科学センター 稲見華恵 宇宙科学センター 笹田真人 宇宙科学センター 中岡達也 宇宙科学センター					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和2年7月31日 (金) 10時00分 ~ 16時00分 (50分 × 6回)					
個別開講日	1回目 7/31	2回目 /	3回目 /	4回目 /	5回目 /	6回目 /
	7回目 /	8回目 /	9回目 /	10回目 /	11回目 /	12回目 /
5. 募集定員	100人					
6. 科目内容・ 授業計画	超新星は星の爆発であり、重い星の爆発と白色矮星の爆発の2種類があります。近年、観測装置の性能向上により超新星の発見数は大きく増加しています。超新星は良く知られた現象ですが、まだよくわかっていないことが多くあります。本講座では、超新星に関する入門的解説をできるだけ平易に行うとともに、広島大学での超新星に関する研究についても紹介する予定です。					
	10:00-10:15	イントロダクション	深澤泰司			
10:20-11:10	超新星の種類	川端弘治				
11:20-12:10	超新星の可視光観測	中岡達也				
13:10-14:00	超新星のX線ガンマ線観測	深澤泰司				
14:10-15:00	超新星と重力波	笹田真人				
15:10-16:00	超新星と銀河	稲見華恵				
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 <input type="checkbox"/> あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数 (10 人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日 (7月10日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月11日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 東広島キャンパス理学部棟で開催、資料は当日配布予定 集合場所は、広島大学理学部棟正面入り口 朝9時30分より					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ →広島大学→交通アクセス→東広島キャンパス 広島大学理学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/sci/					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。